

## 「岡山歴史研究会」 活動基本方針

岡山地域は吉備の国に代表されるように、有史以来各時代を経て現代に至るまで全国に誇れる歴史的風土に恵まれた地域であります。

こうしたことを背景に、各地でテーマ毎、グループ毎の歴史愛好家の活動が盛んであり、それぞれ成果をあげておられることはよく知られたところであります。

しかしながら、そうした団体を横断的に連携して、より幅広い活動へと結びつける愛好家団体は残念ながら組織されておられません。

県都岡山市は一昨年4月に全国18番目の政令指定都市になりましたが、さまざまな分野でよりいっそう発展していかなければなりません。

新しい組織づくりを模索しておりました私達は、全国歴史研究会という全国的な組織を知り、その傘下、連携団体を新たに設立し、岡山地域の各歴史愛好家団体と連携を図り、各会員の発表の場、連携の場となりうれば多くの方々に新たな活動の場が提供できるのではないかとの思いから、当面任意団体としての『岡山歴史研究会』の設立に取り組んで参りました。

『岡山歴史研究会』の発足にあたり、これからの活動基本方針を次のとおり定め、会員一同、研究会の成長発展に努めて参ります。

- (1) 会員それぞれの研究活動、他団体における活動は自由を旨とし、情報交換や成果の発表につなげていき、会報の発行や研究成果の刊行を進めます。
- (2) 歴史愛好家のための独立した団体として活動するとともに、岡山県内の歴史愛好家団体との連携、交流、友好、親睦を図ります。
- (3) 「全国歴史研究会」本部の傘下、連携団体として、全国の同好の士との交流も積極的に進め『岡山歴史研究会』の成長、発展を図ります。